

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
音楽基礎 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	稗島			実務 経験	有	職種	ミュージシャン・エンジニア				
授業概要											
音楽制作に携わる人として必要な音楽基礎知識、音楽理論、音楽に関する文化、音に関する知識を学ぶ。譜面から情報を読み取る能力をつける。音やリズム、楽譜に関する知識、用語、理論を身につけ、そして知識を覚えるだけでなく、音楽の背景にある科学、世界の文化や知識を得ることで、幅広い対応ができるスキルを身につけることを目的とする。											
到達目標											
音響の仕事に就く際、その採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての譜面を理解できるようになること。譜面の構成の仕方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解、活用できるようになること。コードについての音構成、表記を理解できるようになること。楽器の種類とその楽器に関する知識、音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知ること目標とする。											
授業方法											
復習を交えながら学習する。授業内容によっては課題プリントを解くことで理解できることもあるので必要に応じてプリントを配る。授業後半では理論を覚えるだけでなく音楽への見識を広く得るために、音楽ジャンル分析や研究、画像で楽器の形を見たりその音を聞いたりし、その名前、性質や歴史などを学習する回を設ける。いろんな音に対する探究心を持つように進める。それらのレポートを提出することもある。											
成績評価方法											
期末試験 80%・他 20%は課題・小テスト・レポート・平常点を総合的に評価。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。必ず筆記用具、ノート、五線譜を用意すること。授業で使ったプリントやノートはいつでも振り返って確認できるように学んだ順にファイルして毎回の授業で持ってくる。他、学生心得に準ずる。											
教科書教材											
適時プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	トライアドメジャーコードメジャートライアドの構成を理解しコードネームがわかる。										
第2回	トライアドマイナーコードマイナートライアドの構成を理解しコードネームがわかる。										
第3回	トライアドaugsus4m b 5augsus4m b 5のコードの構成を理解しコードネームがわかる。										

第4回	コード小テスト音楽ジャンル研究トライアドコードのまとめ、小テストで理解度をチェックする。後半は音楽ジャンル研究
第5回	4和音7th音楽ジャンル研究7thコードの構成が理解できコード名がわかる。音楽ジャンル研究
第6回	7thコード小テスト音楽ジャンル研究7thコードの構成が理解できコード名がわかる。音楽ジャンル研究
第7回	メジャーキーのスケール、調号音階と周波数メジャースケールの構成がわかる。＃系の調号の主音 (key) がわかる。調号のつく順番がわかる。音と周波数の関係が理解できる。
第8回	メジャースケールの構成がわかる。b系の調号の主音 (key) がわかる。調号のつく順番がわかる。音と周波数の関係が理解できる。
第9回	マイナーキースケールと調号音律について3種類のマイナースケールが理解できる。メジャーキーとの関係 (平行調) がわかる。音律の種類がわかる。
第10回	メジャー、マイナースケールと音律の小テスト小テストでスケールとキーの理解度をチェックする。音律の種類が覚えられているかチェック。
第11回	メジャーKeyダイアトニックスケールダイアトニックコード名がわかる。
第12回	メジャーKeyダイアトニックコードダイアトニックコードのディグリーが理解できる。
第13回	コード機能 (T、D、SD) がわかる。
第14回	ダイアトニックコード小テスト。ダイアトニックコードを使った曲を分析することができる。
第15回	まとめ後期の重要な箇所をまとめて、理解してなかったところや覚えてなかったところをわかるようにする。